

地方公営企業の集中改革プラン 第2四半期進捗状況の一覧表

地方公営企業名	取組内容	18年度目標(作業上の到達点)	年度末の目標達成見込み	第2四半期進捗状況		取組の主管部署																
				進捗状況	概要	部局名	課名															
ガス事業	水道料金统一到伴うガス水道料金システム統一	平成20年の料金統一に向けたシステム統合スケジュールの作成			各営業所の現行システムの問題点・改善点の集約及び先進システムメーカーの資料収集・分析	ガス水道局	お客様サービス課															
	本局で委託済で各営業所で未委託の業務の民間委託	対象業務の選定			各営業所で対象事業の選定 効果及び問題点について把握		各営業所															
	納期限までに納められていない料金残高の縮減 H16年度末残高93,000千円	(純減額) 5,750千円			自宅訪問 確約書提出 供給停止等により未収金を回収中 単位:千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">未収金残高</th> <th>プラン目標(22年度末時点の未収金残高)</th> </tr> <tr> <th>H16年度末</th> <th>H17年度末</th> <th>H18.9末時点</th> <th>縮減額()</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>92,955</td> <td>72,053</td> <td>56,675</td> <td>15,378</td> <td>69,955</td> </tr> </tbody> </table>	未収金残高				プラン目標(22年度末時点の未収金残高)	H16年度末	H17年度末	H18.9末時点	縮減額()		92,955	72,053	56,675	15,378	69,955		お客様サービス課 各営業所
	未収金残高				プラン目標(22年度末時点の未収金残高)																	
H16年度末	H17年度末	H18.9末時点	縮減額()																			
92,955	72,053	56,675	15,378	69,955																		
職員数の削減 H17.4.1時点:62人	1人削減 5,705千円			勸奨退職の受付		総務課																
上水道事業	施設の統廃合	営業所統合 (H18.4実施) 650千円			(H19.4実施にむけ) 吉川区営業所の柿崎区営業所への統合に関して、吉川区町内会長会議及び地域協議会へ説明		総務課 施設管理課															
	水道料金统一到伴うガス水道料金システム統一	平成20年の料金統一に向けたシステム統合スケジュールの作成			各営業所の現行システムの問題点・改善点の集約及び先進システムメーカーの資料収集・分析		お客様サービス課															
	本局で委託済で各営業所で未委託の業務の民間委託	対象業務の選定			各営業所で対象事業の選定 効果及び問題点について把握		各営業所															
	納期限までに納められていない料金残高の縮減 H16年度末残高83,000千円	(純減額) 3,000千円			自宅訪問 確約書提出 供給停止等により未収金を回収中 単位:千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">未収金残高</th> <th>プラン目標(22年度末時点の未収金残高)</th> </tr> <tr> <th>H16年度末</th> <th>H17年度末</th> <th>H18.9末時点</th> <th>縮減額()</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>83,622</td> <td>70,253</td> <td>69,581</td> <td>672</td> <td>71,622</td> </tr> </tbody> </table>	未収金残高				プラン目標(22年度末時点の未収金残高)	H16年度末	H17年度末	H18.9末時点	縮減額()		83,622	70,253	69,581	672	71,622		お客様サービス課 各営業所
未収金残高				プラン目標(22年度末時点の未収金残高)																		
H16年度末	H17年度末	H18.9末時点	縮減額()																			
83,622	70,253	69,581	672	71,622																		
職員数の削減 H17.4.1時点:80人	1人 5,705千円			勸奨退職の受付		総務課																
簡易水道事業	施設の統廃合	営業所統合 (H18.4実施) 650千円			営業所業務の現状把握		総務課 施設管理課															
	水道料金统一到伴うガス水道料金システム統一	平成20年の料金統一に向けたシステム統合スケジュールの作成			各営業所の現行システムの問題点・改善点の集約及び先進システムメーカーの資料収集・分析		お客様サービス課															
	本局で委託済で各営業所で未委託の業務の民間委託	対象業務の選定			各営業所で対象事業の選定 効果及び問題点について把握		各営業所															
	納期限までに納められていない料金残高の縮減 H16年度末残高 4,000千円	(純減額) 150千円			自宅訪問 確約書提出 供給停止等により未収金を回収中 単位:千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">未収金残高</th> <th>プラン目標(22年度末時点の未収金残高)</th> </tr> <tr> <th>H16年度末</th> <th>H17年度末</th> <th>H18.9末時点</th> <th>縮減額()</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,193</td> <td>3,100</td> <td>3,085</td> <td>15</td> <td>3,293</td> </tr> </tbody> </table>	未収金残高				プラン目標(22年度末時点の未収金残高)	H16年度末	H17年度末	H18.9末時点	縮減額()		4,193	3,100	3,085	15	3,293		お客様サービス課 各営業所
未収金残高				プラン目標(22年度末時点の未収金残高)																		
H16年度末	H17年度末	H18.9末時点	縮減額()																			
4,193	3,100	3,085	15	3,293																		

地方公営企業名	取組内容	18年度目標(作業上の到達点)	年度末の目標達成見込み	第2四半期進捗状況		取組の主管部署	
				進捗状況	概要	部局名	課名
下水道事業	使用料の改定(公共下水道)	140,566千円			平成18年5月徴収分から改定後の新料金で賦課徴収済み。 <ul style="list-style-type: none"> ・1あたりの平均単価:188円(現行171円) ・平均改定率:9.9% ・実施時期:平成18年5月徴収分の使用料から適用 ・標準世帯の状況:標準世帯(21 /月使用)の場合、現行:2,933円が改定:3,276円となり、改定率は11.69%。 ・使用料体系:現行:10 までの水量付基本使用料及び4区画従量制 改定:5 までの水量付基本使用料及び5区画従量制 	都市整備部	下水道管理課
下水道事業 (農業集落排水事業)	使用料の改定(農業集落排水)	47,500千円			平成18年5月徴収分から改定後の新料金で賦課徴収済み。 <ul style="list-style-type: none"> ・1あたりの平均単価:176円(現行160円) ・平均改定率:10% ・実施時期:平成18年5月徴収分の使用料から適用 ・標準世帯の状況:標準世帯(21 /月使用)の場合、現行:2,933円が改定:3,276円となり、改定率は11.69%。 ・使用料体系:現行:10 までの水量付基本使用料及び4区画従量制 改定:5 までの水量付基本使用料及び5区画従量制 *使用料改定の周知が適切に実施できたため、問い合わせや苦情がなかった。	農林水産部	農村整備課
住宅団地事業	団地の売払い	28,131千円			ホームページ等でPRした結果、清里みらい団地で2区画11,512千円分譲した。	財務部	用地管財課
産業団地事業	販売促進	割賦分譲・リース制度新設			法令審査に不測の日数を要し、10月中での制度新設を目指す。	産業観光部	産業振興課
	販売促進計画の策定	販売促進計画の策定			販売促進計画を策定した。		
病院事業	指定管理者制度へ移行	指定管理者制度導入			18年4月から指定管理者制度へ移行した。	健康福祉部	健康づくり推進課
電気事業	落雷対策の実施	対策の効果に応じて実施を検討			落雷が頻繁に発生する冬季前に、落雷対策を施す。 1号機:避雷器の追加 2・3号機:羽根(ブレード)の保護 風力発電施設の売電金額(4月~9月) <ul style="list-style-type: none"> ・1号機 : 2,243,400円 ・2、3号機 : 1,134,324円 計 : 3,377,724円 	市民生活部	環境企画課
索道事業	集客力向上のための施設の活用方法と運営形態の検討	安全管理の徹底と施設の活用方法と運営形態の検討			8月15日におきたボブスレー追突事故に伴い施設の再点検・整備を行った。また、マニュアルの見直しを行った。 ナイター営業については、23日の再開以降中止とした。 その他の通常業務は、予定通り実施できた。	産業観光部 観光局	観光振興課